



飛鳥中だより

令和6年度 第2号
 令和6年6月4日発行
 北区立飛鳥中学校
 校長 高田 勝喜
 〒114-0014
 北区西ヶ原 3-5-12
 ☎03 (3910) 6175

飛鳥中学校
 教育目標

誇り高く 志をもち 自他を大切に生きる生徒
 自ら考え 心豊かに たくましく

～ 未来へ続く成長と飛躍 ～

5月18日、素晴らしい天気の下「第78回運動会」を実施することができました。保護者・地域の皆様には、生徒たちが一丸となって取り組む姿・躍動し成長した姿に大きな声援をいただき、心より感謝申し上げます。

最上級生である3年生は、飛鳥中学校の伝統を受け継ぎつつ、新たな歴史を刻む運動会を創造し、全校生徒の模範となり、リーダーシップを発揮してくれました。この運動会を通じて、学校の文化や校風が引き継がれていることを実感いただけたことと思います。

また、保護者アンケートでは、温かいお言葉と共に、貴重なご意見をいただきました。教職員一同、励まされるとともに、次年度に向け、改善できることは積極的に取り組んでまいります。特に、保護者席の配置については、PTA 役員の皆様とも協議させていただきたいと存じます。

運動会の余韻が冷めない中、5月28日(火)

から3年生は、「奈良・京都への修学旅行」を実施いたしました。

修学旅行実行委員会を中心に、団結し、協力し合いながら、みんなで修学旅行を成功させようという雰囲気強く感じた3日間でした。

生徒たちは、全力で3日間を楽しみ、奈良・京都の豊かな文化に触れ、それぞれが多くの学びと感動を胸に刻んだことと思います。

修学旅行は、インバウンドの影響や物価高騰・バスのドライバー問題など、運営上の課題はありますが、生徒たちにとっては、かけがえのない貴重な経験であると考えています。

6月・7月には、2年生の職場体験をはじめ、D組・2年生・1年生の宿泊学習と、生徒たちにとって貴重な体験となる活動が計画されています。これらの活動を通じて、生徒一人ひとりが新たな学びと成長に繋がることを願っています。

飛鳥中学校は、これからも子どもたちの可能性を信じ、全力でサポートしてまいります。

～ 第78回 運動会への挑戦 ～

保健体育科 相澤 栞

今年は昨年までの運動会とは変わったなと感じた方々も多かったのではないのでしょうか。昨年の反省を踏まえ、種目の精査やルールの変更をしました。テントやタープを増やしたり、給水タイムを設けたりして、熱中症対策にも力を入れました。

日程的にもカツカツの中で、毎回、実行委員と練習内容の確認をしながら取り組んできました。その中でも、全員リレーの順番を考えるときの様子は、勝ち負けだけでなく、練習をスムーズに行えるよう工夫しており、生徒には生徒目線で考えることがたくさんあるなぁと感じました。

運動会の練習期間は10日間。初めのうちはうまくいかないことの方が多かったようです。練習の方法がわかって、生徒が自分たちで話し合い始めると、びっくりするスピードで成長していきました。

3年生の演技は学年全員で一つのものをという思いから、全員でダンスを踊ることにしました。昨年の12月にはダンスリーダーを募集し、曲決めから振付まで、すべて生徒が行いました。



～選手宣誓～

「今日、第78回運動会を迎えることができたのは、多くの方々の支えがあったからです。その感謝の気持ちを胸に、支えてくださっている全ての方々の期待に応えられるよう一致団結し、今までの練習の成果を今日この場で発揮できるよう、最後まで諦めず全力を出し切ることを誓います。」

本番ではアンコールまでいただくことができ、生徒の顔は達成感であふれていました。

「自分の役割を考えて行動すること」「お互いに助け合うこと」これは、運動会を運営するにあたって生徒に伝えてきたことです。自分で考え、行動に移すことは今後の学校生活にも生きてきます。リーダーが声を掛けるだけではない、復唱して聞こえるように声を広げてくれる生徒、静かに整列する生徒、いち早く教室に戻り給食準備をする生徒、係の仕事を快く引き受ける生徒、必要なときにはクラスや学年を盛り上げる生徒。そんなみんなの頑張りで大成功に終わった第78回運動会でした。



『 言う・言われる・Thanks 』

3学年主任 市川 雅浩

修学旅行の出発が5月末で早いことと、直前に運動会が行われることから、コース選びや行動班決め、実行委員会の活動など、できることは昨年度のうちから始めました。

1・2年生の時に積み重ねてきた「仲間同士の絆」「先生たちとの信頼関係」「自主的・主体的に取り組む姿勢」など、この3年生ならやってくれるだろうという見通しのもと、1日目の奈良公園内（3時間程）、2日目の京都市内は1日班別行動とし、かなり自由度の高い修学旅行にチャレンジしました。

また、この修学旅行に携わってくださった全ての方々に感謝を伝えることも目的の1つとして掲げました。宿泊先の方々へは、実行委員の代表者が立派な挨拶をしてくれました。それ以外でも、一人一人が部屋の使い方、食事の片付け、寝具の片付けなどを意識して感謝の気持ちを表すことができたと思います。



薬師寺の法話後や、舞妓さんの舞踊後にも実行委員の代表者が感謝を伝える場面があり、たくさんの人たちに関わってもらって成り立っている修学旅行なのだということが実感できたと思います。今後、宿泊先の方々にお礼のスライドを作り送る予定です。

奈良・京都は修学旅行生と外国人観光客であふれ返っている状況でした。そんな中でも、景観に感動したり、歴史的建造物に圧倒される様子が見られ、日本の古都に触れる良い機会にもなったと思います。いくつかうまくいかないことがあり、完璧な修学旅行とはなりませんでしたが、しかし、完璧ではなかったからこそ、残り10ヶ月の学校生活をどう過ごしていくか、考える良い機会ともなりました。

「仲間同士の絆」「先生たちとの信頼関係」「自主的・主体的に取り組む姿勢」はこの修学旅行を通じて確実にレベルアップを果たしました。

卒業までにどこまで成長できるか更に楽しみになった修学旅行になりました。



「令和6年度6月・7月の主な行事」 ※ 今後変更する場合があります。ご承知おきください。

日	6月行事予定	日	7月行事予定
6日(木)	中間考査～7日・D組保護者会	7月1日(月)	全校朝礼
12日(水)	学校ファミリーの日(午前授業)	4日(木)	D組進路講演会(赤羽会館)
17日(月)	生徒会朝礼	6日(土)	土曜授業 引渡し訓練・評議員会
21日(金)	進路説明会3年・希望する保護者 EC那須保護者説明会(2年生)	8日(月)	生徒会朝礼
25日(火)	D組 宿泊学習 ～26日(水)	11日(木)	高校の先生出前授業(3年生)
26日(水)	2年生 職場体験 ～28日(金)	16日(火)	EC那須(2年生)～18日
		26日(金)	岩井臨海学園(1年生)～28日